

北海道のお土産のクッキーといえば灯台の聖母トラピスト大修道院の『トラピストクッキー』が有名ですが、『トラピスチヌクッキー』はご存知でしょうか。函館には仕事やプライベートで何度も訪問していますが、最近になってからその存在を知り、今回購入する事ができました。

この『トラピスチヌクッキー』、お土産屋さんでは販売しておらず、函館市内の高台にある天使の聖母トラピスチヌ修道院の売店で購入することができます。こちらの修道院ですが、日本最初の観想女子修道院として明治31年創立とのことで、売店に併設している資料館は見学ができます。

ちなみに、『トラピストクッキー』のトラピスト修道院は北斗市にあり、こちらは日本最初の男子修道院として明治29年創立されたそうです。どちらもそれぞれ異国情緒漂う荘厳な佇まいを感じることができますので、函館にお越しの際は足を運んでみてはいかがでしょうか。

札幌営業所(所長:清水 壮次郎)

皆様いかがお過ごしでしょうか。

今回は名古屋市千種区の戦争遺構を紹介いたします。

名古屋市千種区の地下鉄・今池駅/池下駅から徒歩で10~15分の場所に、千種公園という公園があります。都心の中にあり、多くの遊具や綺麗な花が咲いている花壇など、市民の憩いの場となっている公園ですが、その一角に太平洋戦争時代の戦争遺構があります。

この公園は戦時に武器を作っていた名古屋陸軍造兵廠千種製造所の跡地に造られた公園で、その千種製造所が空襲による被害を受けた際のコンクリート壁が残されています。そのコンクリート壁には、空襲による爆撃で穴がいくつか開いた状態で慰霊碑とともに保存されています。(分厚いコンクリート壁に生々しく穴が開いた状態で、当時の事はなかなか想像が付きませんが…)実際に何回かの空襲・爆撃で70名ほどの方が亡くなっているそうです。

また最近も、名古屋市内都心部の中区/東区などで、立て続けに戦時の不発弾が見つかっています。終戦後80年近くになりますが、戦争の爪痕が残されているのを目の当たりにすると、あらためて世界各地での戦争・紛争が早く終息することを望みます。

名古屋営業所(所長:高橋 鉄夫)

KOYORAD

世界の拠点から
-From the base in the world-



仕事終わりに一献ということで、東京の焼き鳥の名店中の名店『鳥やき宮川』へ行ってきました。東京駅八重洲口から徒歩5分と掛かりませんが、1階も2階も仕事帰りだろうと思われる方で埋め尽くされていました。結構ディープな場所にあるにも関わらず、八重洲で老舗として焼き鳥一本でやり切っているということで、長く続けられる人気の秘密に迫りたくなってきました。

ビールは星のみのサッポロビール。始めに頂くお通しはうずら入りの大根おろし、こちらはさっぱりしていて塩でもたれでもどちらにも合います。主役の焼き鳥ですが、築地の宮川食鳥鶏卵の流れということもあり、新鮮でボリュームがあり、歯ごたえ十分で盛り合わせだけでもしっかりとした量です。締めには鶏ガラスープが出てきますが、こちらも本当に美味しく温まるメのスープです。

今時のお店とは違いますが、とても良い雰囲気のお店です。東京駅付近で焼き鳥を、という機会がありましたら、宮川さんがおすすめですので是非行っていただきたいです。私もまた近日中に行きたいと思います。

東日本物流センター東日本営業本部(センター長:木下 敦裕)



ちょっとしたドライブにちょうど良い距離の淡路島。10年前からETCでの通行料が半額以下になり、非常に行きやすくなったと感じます。淡路サービスエリアに行き、半日遊んでUターンもできることから目的地化されていますね。

さて今回は淡路インターチェンジを降り、南へ10分ほど走った所にある、昨年オープンしたwaSTEP AWAJISHIMAというグルメスポットを紹介します。パスタ屋さんや玉ねぎ専門店、お肉屋さんまであります。ぱっと見は道の駅の様な感じですが、黒を基調としたオシャレな建物で好感が持てます。店外の階段の後ろにお肉の巨大ウォールアートがあり、ここで写真を撮る家族連れも多い。

ここでは淡路島のSHIMAUMAバーガーが食べられます。肉屋さんGOODMEET AWAJISHIMA内にあり、プレミアムシマウマバーガーのセットを注文。淡路牛と淡路島産の玉ねぎの組み合わせで、ジューシーなお肉に甘い玉ねぎがよく合い美味しい。また近くに行った際は、寄ってみたいと思います。

大阪営業所(所長:藤谷 弘行)

猛暑の影響もあり、ここ数カ月は登山から足が遠のいていました。しかし、気温も落ち着き、しっかりと体重もキープできていたこともあり、近隣の低山である『立花山』に登ってきました。立花山は福岡市東区と糟屋郡新宮町・久山町の境に位置する標高367mの山です。山中には特別天然記念物にも指定されている立花山クスノキ原始林があり、登山初心者にはうってつけの低山です。

当日は午後から雨の予報でしたので、早朝からおにぎりを持って登山開始。低山と聞いてハイキング気分で作山を計画しましたが、意外にも急な坂が続いて運動不足の私にはかなりきついスタート…。遊歩道は整備されているとはいえ山道には変わりないので、通常以上に体に負担が掛かるのは否めず、半分まで来た頃にはもう汗だくです(汗)。また毎回思いますが、普通の山道より整備された階段の方が、膝に大きく負担が掛かり、過去一番の体重を常にキープしている私には本当に辛いです(泣)。とは言っても登ること自体は止めたくないの、歩幅を小さくして負担を減らしたり、休憩を取ったりしながら1時間掛けてやっと山頂に到着です。山頂では博多湾から福岡市内を一望できる景色を見ながら塩むすびを2個頬張り、過去一番の体重を改めて反省をした今日この頃でした。

ちなみに立花山の山頂にはかつて立花山城という城があり、初代柳川藩主・立花宗茂を主人公としたTVドラマの招致活動もされているようです。実現されることを心より願いたいと思います。

福岡営業所・沖縄配送センター(所長:江頭 慎司)

10月20日にインドネシア新大統領と副大統領が任命されました。73歳の大統領(プラボウォ氏)と、インドネシアの歴史上では一番若い37歳の副大統領(ギブラン氏)です。ギブラン氏は前大統領ジョコウィの長男であり、副大統領候補になるまで色々な政治的・法律的な摩擦を経験してきました。

大統領選挙のとき、話題の一つとしてインドネシアの首都移転についてです。前大統領ジョコウィはジャカルタ首都をカリマンタン島のど真ん中に移す表明をしました。建築は5段階に分けられ、第1段階は2022年から2024までで、それ以降は各段5年ほどかかり2045年に完了する予定です。新大統領は選挙のとき首都移転に大賛成し、サポートしますと繰り返し言いました。他の大統領候補は首都移転には膨大な金額が必要なので反対していました。前大統領ジョコウィは新大統領、副大統領の任命をできれば新首都で良かったそうですが、建設が遅れているため最終的に今のジャカルタ首都で行われました。

新副大統領ギブランは候補のときから当選するまで政治的・法律的な摩擦が大きいので、将来的に彼は政治的な抑えが激しくなる可能性が大きいです。まあ、まだ数日のことではっきりその摩擦の動きは見えていないので何とも言えないですが、この3ヶ月間の政治家の動きからより見えてくると考えられます。

ちなみに新政権で任命された大臣は53名と、今までで一番多いです。前政権で任命された大臣は、34名でした。多いと財政負担などが大きくなると国民に言われています。現在、インドネシアの経済状況は良くないので、大臣の任命を減らせばいいのではないかという意見もありました。

KJI(インドネシア)(工場長:S.Akhyar)

～今から行っていいい?～

部材メーカー、商社、物流会社などなど、会社へはさまざまなお客様が訪問されます。業者さん、お客様との会話の中から貴重な情報を得られることも少なくありません。

会社への訪問アポイントで日本式と中国式はちょっとした違いがあります。KHEでも日系の業者さんとのお付き合いは何社かありますが、日系の業者さんは数日から1週間程度前もって訪問日時の確認、調整をしたうえで予定を確定するのが通常です。中国の業者さんもちろんそのパターンが大半ですが、時々当日急になってこともあったりします。「近くまで来たから今から行っていいい?」てな具合です。

最初のうちはちょっと面食らった部分もありました。急に来られても困るんだけど…と。ですが、ちょうど時間が空いていて何ら問題ないこともあり、急な訪問でも予想外に実のある話に発展することもあります。日本式ではなかなかありませんが、こまごま調整するよりもダメもとで行ったもの勝ち、押しかけてスピード勝負!という展開もチャンスを手繰り寄せるには時としてありかな、と感じさせられます。

蘇州近辺のみならず時には何百キロも離れた遠方のメーカーさんが、「近くに来てるんだけど明日空いてる?」ということもあったりします。柔軟性とスピードも大切ですね。

KHE(中国・蘇州)(総経理:山本 博史)

日本ではようやく猛暑も一段落してきたとニュースで聞きますが、カリフォルニアでも朝晩は寒いくらいの冷え込みで上着の着用は必須になってきています。

さて、そんな夏の終わりにグリフィス天文台に(多分15年ぶりくらい)出かけてきました。LAの観光スポットとして有名ですが、天文台にある展望台からはロサンゼルス街の街並みが一望でき、特に夜景がきれいな事で有名です。2006年に大規模な改築工事が終わり、展望台やシアター、カフェなどができました。一番のおすすめはロサンゼルス100万ドルの美しい夜景ですが、昼間は世界一のプラネタリウムやあの有名なハリウッドサインが綺麗に見える穴場スポットです。また、ハリウッド映画『理由なき

反抗』のロケ地として使用され、主演を務めたジェームズ・ディーンの銅像が建てられています。ロケ地といえば『ターミネーター』、『ジュラシック・パーク』、最近では『ラ・ラ・ランド』などが有名ですね。

久しぶりに出かけましたが、金曜日の夜という事もありましたので、とにかくすごい人でした。駐車場も完備されているのですが、満車状態でだいぶ下にある路上駐車場(有料)に車を停めて坂道を30分くらい歩きました。楽しみにしていたカフェでのディナーは2時間待ちだったので、残念ながら今回は諦めました。

次回、また機会があれば行こうと思いますが、ツアーもたくさんあるようなのでそちらを利用したいと思っています。

KCS(アメリカ)(COO:板垣 仁志)

シンガポールのスーパーマーケットでは、どの店舗でもビニール袋の使用が禁止されています。使用したい人は、支払いカウンターで約S\$0.05で購入する必要があります。最近では、環境に対する前向きな考え方ではなく、コスト削減のためにスーパーにマイバッグを持参する人が増えています。

あるスーパーでは、自分の袋(プラスチック製または紙製)を寄付して、他の人が無料で使えるようにするための小さな場所を設けていました。良いアイデアかもしれませんが、衛生面を気にしているからか、使っている人はあまり見かけませんでした。

どの国でもプラスチックの消費を減らす努力をしていますが、この努力が継続され、効果がどんどん大きくなることを願っています。

KIO(シンガポール)(E.Wong)

背中への怪我のせいで、以前のようにスポーツができなくなってしまいました。回復を期待して数ヶ月間練習をしていなかったため、スタミナがなくなり、体重も増えてきました。新しいスポーツを見つけるために何人かの友人に相談し、実際に参加もして、自分に合っているかどうかを確認しました。最終的に、マウンテンバイクに挑戦してみることにしました。友人と2回試した後、自分の自転車を購入し、いくつか目標を設定することにしました。

最初の目標は、シングルトラック(幅が自転車1台分の山道)を止まらずに走る(15km以上)でした。スタミナがなくなっていたため、トラックの途中で何度も止まる必要があったからです。2つ目は、平均速度を20 km/h 以上に保つことでした。もし止まらなければ、平均速度で走り続けることができます。3つ目は、ロングトラック(25km以上)のより高い丘を止まることなく攻め、平均速度を18 km/h以上に保つことです。

最初の目標を達成した後は、2つ目の目標に集中できました。この前、新しいトラックに挑戦したところ、平均速度は19.9km/hでした。0.1km/h届かず少し悔しかったのですが、未知のコースで目標に近づくことができたので、期待も持てました。コースが少し分かってきたので、別の日に同じコースをもう一度走りました。平均時速は21.4km/hになり、目標を達成できました。これで、さらに上を目指す最後の目標に取り組むことができます。

私は自分に合う新しいスポーツを見つけられたと思います。スタミナは向上し、体重も減りました。まさに私が望んでいたことです。

KIO(オランダ)(Ferri Visser)